



校庭の木々は紅葉の季節を迎えています。とてもきれいで秋を感じます。日毎に寒くなり、体調を崩す児童も増えてきました。今のところインフルエンザや新型コロナウイルス感染症は出ていませんが、溶連菌感染症やマイコプラズマ肺炎等に罹った児童もいました。体調が悪い場合は無理をさせず、早めの受診をお願いします。残りの2学期を元気に登校できますよう体調管理をよろしくをお願いします。

4年：思春期の体の変化

この授業は思春期に起きる体の変化について知ること、そして自他ともに大切にしようとする態度を育てることをねらいとして行いました。

はじめに、体に起きる変化では、男女差なく起きる変化（身長が急激に伸びる、発毛など）や男女それぞれに起きる変化（射精や月経）などについて学習しました。

次に、心の変化では、保育園の頃の様子を思い出させると、遊び方の変化や異性に対する恥ずかしい気持ちが出てきたことなどが出されました。前時の学習で、好きになるのは「異性だけですか？同性はないんですか？」とのつぶやきがあったと担任から聞いていましたので、性の多様性について触れることにしました。子どもたちが使っている上靴やランドセルを紹介し、様々な「色」があること、好きな「服装」や「遊び」などみんな違うこと、それと同じで好きになる「人」もそれぞれ違うこと、どれも違って当たり前であることを話しました。すると、「それは多様性のことですね。」とつぶやいた児童がいたので「そうです。多様性です！」と答えました。自分の体や心は自分だけのとても大切なものであること、だから自分だけでなく友達の体や心（好きなこと、もの）も大切にしてほしい、そんなクラスになってほしいと伝えました。思春期に限らず、子どもたちは様々なことに悩んだり、不安な気持ちになることがあります。その思いを真摯に受けとけ、寄り添える大人でありたいと思います。

児童の感想 一部省略

- ・いきなりさわることもあるからやめようと思った。
- ・自分が好きなものを大切にしてもいいことが分かった。他人の体のことなどをからかったりしないようにする。
- ・自分を大切にしようと思いました。友達がいやなことをされていたら「大丈夫？」と声をかけようと思いました。



持久走大会、みんながんばりましたね。みんなのがんばる姿に応援に来られていたおうちの方や地域の方、もちろん先生達もたくさんの元気と感動をもらいました。これからも色々な場面でがんばる姿を見せてくれることを期待しています。まずは、冬休みまで元気に過ごせるように体調管理をしっかりしていきましょう。



